

彙

報

2019年4月～2020年3月

刊 行 物

* 国際問題研究所紀要第154号 2019年10月31日

論 説

Slogans, Poetry and Platitudes in Japan's Travel Media: 岩 田 晋 典
Function of Stereotype in the “Chikyu-No-Arukikata”
Guidebook Series

「境界地域」研究と金門島 佐 藤 元 彦

資 料

白井仙松回想録について 松 下 佐 知 子

記 録

The World of Tom Staunton from The Macartney Embassy
of 1792-4 to the treaty of NANJING 1842 ジョン・ハミルトン
An exhibition-in-the-making of photographs and maps for
the Gothic Library at the Staunton Country Park
(possibly a travelling-exhibition-to-be)
2018年 EWC/EWCA 国際会議の参加記録 星 野 靖 雄

翻 訳

アルブレヒト・レーマン ドイツ社会とクラブ・組合
——民俗学の視点から 河 野 眞

* 国際問題研究所紀要第155号 2020年3月16日

特 集

愛知大学国際問題研究所設立70周年記念国際シンポジウム
「グローバルな視野とローカルの思考—個性とのバランスを考える—」

基調講演記録

- 華夷の変—華語語系研究の新しいビジョン 王 徳 威
(訳：濱田麻矢)
- 華夷之變—華語語系研究の新視界 王 徳 威
-

論説

- ツヴァル信託基金 (TTF) の30年—財政支援型国際協力の再考 佐藤 元彦
- ラーマ一世王と阮福映 (1782-1802年) 川口 洋史
- 第二次台湾海峡危機をめぐる米台関係の展開
—蒋介石の意図と対応の分析を中心に 松本 はる香
- 论明代西南土司治理中的“以夷攻夷” 朱 皓軒

研究ノート

- ジャバ・チベット族の習慣法 (一)
—婚姻家族と家庭経済 松岡 正子
- 第二次台湾海峡危機 (八二三砲戦) における金門地区への補給 村上 享二
- 観光の真正性についての—考察
—金門島における中国人インバウンドの事例から 林 涛

翻訳

- ハンス=イェルク・ジーヴェルト 「ドイツ社会学の研究課題としての
フェルアイン (クラブ・組合)」(1) 河野 眞

記録

- JAFFA, NAZARETH and GOLAN / OLTEŢIŢA, RUSE and IAŞI
Continuing the adventures out of Sasashima in the Ottoman Empire
succession states ジョンハミルトン

*国研叢書第4期第4冊

「グローバルな視野とローカルの思考—個性とのバランスを考える」
(国際問題研究所設立70周年記念論集) / 愛知大学国際問題研究所 [編]
(著者18名)
名古屋: あるむ, 2020.3

講演会等

・公開講演会 (国際問題研究所プロジェクト)

2019年5月10日 (金)

テーマ: 「東アジアにおける近代民法の継受と伝播—満州民法の位相
に関する考察」

講演者: 李 哲松 (建国大学法学専門大学院碩座教授; (社団法人)
韓日金融法フォーラム理事長)

プロジェクト名: 「日韓・韓日における司法制度の比較法的検討—民
事法を中心として」 (代表: 吉垣実)

主 催: 愛知大学国際問題研究所

・公開講演会

2019年6月24日 (月)

テーマ: 「国境を越える—文化と文化、言語と言語の間で」

講演者: キム・チュイ (作家)

主 催: 愛知大学国際問題研究所

協 力: アリانس・フランセーズ愛知フランス教会

後 援: ケベック州政府在日事務所、日本ケベック学会

・公開研究会

2019年7月13日 (土)

第62回 愛知県世界史教育研究会

テーマ: 「シンポジウム 愛知から新科目『歴史総合』を考える」

発 表: 「中学社会科(歴史)の改訂のポイントと高校「歴史総合」へ
の期待」

発表者：梅津正美（鳴門教育大学副学長・教授）

発 表：「高校「歴史総合」から「日本史探究（世界史探究）」へどう
接続するか」

発表者：土屋武志（愛知教育大学教授）

発 表：「韓国の歴史教育改革と日本の歴史教育改革の比較」

発表者：イミョンヒ（韓国・公州大学校教授）

シンポジウム（質疑応答・討論）

主 催：愛知県世界史教育研究会

共 催：愛知大学国際問題研究所 / 愛知大学教職課程センター

・公開講演会

2019年7月27日（土）

テーマ：「日本における五四運動の残響」

講演者：橋本 悟（メリーランド大学准教授）

主 催：愛知大学国際問題研究所

・シンポジウム

2019年11月2日（土）

テーマ：「マレーシア華人文学とサイノフォン（華夷風）」

（2019年度中国現代文学研究者懇話会）

パート I

講演

司 会：和田知久（中部大学）

テーマ：「中国現代文学及び台湾文学資料の宝蔵—（台北市内にある）
文芸資料研究及びサービスセンターの紹介」

講演者：封 徳屏（台湾『文訊』雑誌編集長・社長）

パート II

シンポジウム

司 会：田村容子（金城学院大学）

発 表：「華語圏内におけるマレーシア華人文学—『華夷風』の編集

から」

発表者：胡 金倫（作家、読本『華夷風』編者、台湾・聯経出版編集長）

発表：「華夷風と Sinophone」

発表者：高 嘉謙（台湾大学）

発表：「中の華から外の華へ—風（phone）がかき乱す境界線」

発表者：濱田麻矢（神戸大学）

パートⅢ

総合討論

司 会：福家道信（近畿大学）

討論者：松浦恒雄（大阪市立大学）

及川 茜（神田外国語大学）

濱田麻矢（神戸大学）

李 有成（中央研究院欧米研究所）

高 嘉謙（台湾大学）

胡 金倫（作家、読本『華夷風』編者、台湾・聯経出版編集長）

主 催：愛知大学国際問題研究所 / 中国現代文学研究者懇話会 / 台湾行政院科技部計画「南向華語與文化傳譯」

・公開講演会

2019年11月13日（水）

テーマ：「兩岸完全統一面々観」

（海峡兩岸完全統一問題の諸相）

講演者：劉 国深（厦門大学台湾研究院教授・厦門大学兩岸關係和平發展協同創新中心主任）

主 催：愛知大学国際問題研究所

・大学間協定4大学合同国際シンポジウム

2019年11月16日（土）

テーマ：「東アジア文明の伝承と発展」

総合司会：松岡正子（愛知大学現代中国学部教授）

開会挨拶：川井伸一（愛知大学学長）

佐藤元彦（愛知大学経済学部教授・愛知大学国際問題研究所所長）

劉 国深（厦門大学台湾研究院教授・厦門大学兩岸關係和平發展協同創新中心主任）

黄 秀端（東呉大学政治学系教授・人文社会学院院长）

葉 肅科（金門大学社会工作学系副教授・主任）

基調講演

テーマ：「網絡時代的文化傳承及其挑戰」

（ネット時代の文化伝承およびその挑戦）

講演者：劉 国深（厦門大学台湾研究院教授・厦門大学兩岸關係和平發展協同創新中心主任）

歴史・文化セッション（一）報告

司 会：塩山正純（愛知大学国際コミュニケーション学部教授）

発 表：「從台灣長官富爾堡的起落看17世紀中期荷蘭東印度公司在台灣地方利益集團的形成及其引發的矛盾」

（台灣長官富 Nicolaes Verburg の興亡から、17世紀中期東インド会社の台湾地域における利益集團の形成および対立を見る）

発表者：陳 思（厦門大学台湾研究院助理教授）

発 表：「沈光文史事詩事考析」

（沈光文—その史学著述及び詩文に関する考察）

発表者：鄧 孔昭（厦門大学台湾研究院教授）

発 表：「再论近代日本知識青年眼中的厦門—东亚同文书院生大正时期《大旅行志》的記述为例—」

（近代日本知識青年が見た“厦門”像—大正期の東亜同文书院生『大旅行詩』の記述より—）

発表者：塩山正純（愛知大学国際コミュニケーション学部）

発表：「台湾光復後遷台叙事與歴史記憶研究」

(台湾光復後の遷台叙事と歴史記憶研究)

発表者：張 羽 (厦門大学台湾研究院教授・副院長)

賀 迪 (厦門大学台湾研究院文学研究所博士生)

発表：「東亞語境下李昂小説的台日中三角情結」

(東アジアの言語境界における李昂小説の台、日、中のドラマ
アッド深層心理)

発表者：謝 靜國 (東呉大学中国文学系助理教授)

討論者：陳 偉智 (台湾大学歴史学系博士候選人)

黄 英哲 (愛知大学現代中国学部教授)

歴史・文化セッション (二) 報告

司 会：謝 政論 (東呉大学政治学系教授)

発表：「在超高齢社會中,家庭的選擇與居民組織,地方政府的作
用—台湾金門縣珠山村為例」

(超高齢社会における家族の選択と住民組織、地方
政府の役割—台湾金門県珠山村を事例として)

発表者：松岡正子 (愛知大学現代中国学部教授)

発表：「金門大學的誕生與金僑興學間的關聯」

(金門大学の誕生と金門僑民の学校振興気風の
関連)

発表者：葉 肅科 (金門大学社会学系副教授・主任)

発表：「“仲尼未嘗不訪魯哀公”：新亞初期錢穆二
度訪台行跡探析」

(「仲尼は魯哀公を訪ねたことがないわけでは
ない」：新亜書院初期における錢穆の二
度の台湾訪問分析)

発表者：蔣 小波 (厦門大学台湾研究院副教授)

発表：「東亞戲劇傳承的合縱與連橫—以崑劇與能劇
的合作為例」

(東アジア演劇の伝承横断—崑劇と能劇の
合作を例として)

発表者：沈 惠如 (東呉大学中国文学系副教授)

討論者：唐 燕霞 (愛知大学現代中国学部教授)

謝 政論 (東呉大学政治学系教授)

経済・政治セッション（一）報告

司 会：佐藤元彦（愛知大学経済学部教授・愛知大学国際問題研究所
所長）

発 表：「近代以降東亞對「啟蒙文化」的輸入與反思」
（近代以降、東アジアにおける「啟蒙文化」の導入と反省）

発表者：謝 政論（東呉大学政治学系教授）

発 表：「台湾研究的知識困境」
（台湾研究の知的苦境）

発表者：王華（厦門大学台湾研究院教授・経済研究所所長）

発 表：「中國東南海域的航海紀錄與傳承」
（中国東南海域の航海記録と伝承）

発表者：楊彦杰（中国閩台縁博物館研究員）

発 表：「從「希望聯盟」執政一年經驗檢視馬來西亞的民主治理問題」
（「希望連盟」政権の一年にみる、マレーシアの民主統治問題）

発表者：劉書彬（東呉大学政治学系教授暨系主任）

討論者：陳 偉智（台湾大学歴史学系博士候選人）

佐藤元彦（愛知大学経済学部教授・愛知大学国際問題研究所
所長）

経済・政治セッション（二）報告

司 会：太田幸治（愛知大学経営学部教授）

発 表：「八二三砲戦における金門地域からの民間人の避難
—新聞報道を中心とした一考察—」

発表者：村上享二（愛知大学国際問題研究所客員研究員）

発 表：「ケネディ政権の金門政策」

発表者：前田直樹（政治大学台湾史研究所助理教授）

発 表：「美國「霸權均勢」戰略下的東亞情勢發展—現實主義途徑之
分析」

（米国「霸權・勢力均衡」戰略における東アジア情勢の進展—
現實主義過程の分析）

発表者：陳 慧菁（金門大学国際暨大陸事務学系副教授）

発表：「从“陆客”金門行看旅游的本真性」

(中国大陸観光客の金門観光から「観光の真正性」を考える)

発表者：林 涛 (愛知大学大学院中国研究科博士後期課程)

討論者：河辺一郎 (愛知大学現代中国学部教授)

加治宏基 (愛知大学現代中国学部准教授)

全体総括：佐藤元彦 (愛知大学経済学部教授・愛知大学国際問題研究所所長)

劉 国深 (厦門大学台湾研究院教授・厦門大学兩岸關係和平發展協同創新中心主任)

黄 秀端 (東呉大学政治学系教授・人文社会学院長)

陳 慧菁 (金門大学国際暨大陸事務学系副教授)

閉会挨拶：佐藤元彦 (愛知大学経済学部教授・愛知大学国際問題研究所所長)

主催：愛知大学国際問題研究所

協力：榕懋實業股份有限公司

後援：公益財団法人 大幸財団 / 公益財団法人 愛知大学教育研究支援財団

※公益財団法人 大幸財団「第33回研究機関の国際交流特別助成」、榕懋實業股份有限公司寄付金、公益財団法人 愛知大学教育研究支援財団「令和元年度学術講演会助成金」にて実施

・公開研究会

2020年1月18日 (土)

テーマ：「日本対中認識のパラダイム変更の可能性」

発表者：王 広涛 (復旦大学日本研究センター青年副研究員)

主催：愛知大学国際問題研究所

・公開講演会

2020年1月28日 (火)

テーマ：「習近平“新時代”言説から見る現代中国の国家・政治意識構造」

講演者：賀 照田（中国社会科学院文学研究所研究員）
共 催：愛知大学現代中国学会・愛知大学国際問題研究所

・公開講演会（国際問題研究所プロジェクト）

2020年2月10日（月）

テーマ：「国内紛争の国際化と国際紛争の国内化」

講演者：梅本 吉彦（専修大学名誉教授・弁護士）

プロジェクト名：「日韓・韓日における司法制度の比較法的検討—民事法を中心として」（代表：吉垣実）

主 催：愛知大学国際問題研究所

会 議

2019年度

* 運営委員会

2019年4月11日（第1回）

2019年5月15～16日（第2回）

2019年5月27～29日（第3回）

2019年6月18～20日（第4回）

2019年7月25～27日（第5回）

2019年8月27～30日（第6回）

2019年9月19日（第7回）

2019年10月3日（第8回）

2019年10月31日（第9回）

2019年11月1～6日（第10回）

2019年11月6日（第11回）

2019年12月9～10日（第12回）

2019年12月19日（第13回）

2020年1月7日（第14回）

2020年1月23日（第15回）

2020年1月24～27日（第16回）

2020年2月13～14日（第17回）

2020年2月27日 (第18回)

2020年3月23～25日 (第19回)

* 所員会議

2019年4月25日 (第1回)

2019年10月31日 (第2回)

2020年1月31日～2月13日 (第3回)

人事

2019年度

* 所長

佐藤 元彦 (経済学部教授)

* 運営委員

太田 幸治 (経営学部教授)

加納 寛 (国際コミュニケーション学部教授)

塩山 正純 (国際コミュニケーション学部教授)

加治 宏基 (現代中国学部准教授)

2019年度 国際問題研究所所員

(五十音順)

	氏名	所属職	担当科目・研究テーマ(専門分野)
	安部 悟	現代中国学部教授	国家戦略としての孔子学院とHSK
	荒川 清 秀	地域政策学部教授	中国語学、日中比較語学、日中共通の看護の歴史的研究
	李 泰 王	経済学部教授	韓国経済論、東北アジア経済論
※	飯 島 幸 子	国際コミュニケーション学部助教	「ドイツ統一」に関するライフヒストリー研究
※	石 口 修	法科大学院教授	日本と欧州各国における私法学の発達と展開
	岩 田 晋 典	国際コミュニケーション学部教授	現代日本社会における国際観光・東亜同文書院大旅行におけるアジア経験
	宇佐美 一 博	文学部教授	中国哲学、春秋学の成立と展開、東アジアの比較思想
○	太 田 幸 治	経営学部教授	エンターテインメントのマーケティング研究
○	加 治 宏 基	現代中国学部准教授	国連における中国の対外政策研究
○	加 納 寛	国際コミュニケーション学部教授	日本・アジア生活文化論、東洋史(タイ文化史)
※	鎌 倉 義 士	国際コミュニケーション学部教授	日本国内の南米系移民の諸問題および教育現場での移民子女に対する教育
	川 井 伸 一	経営学部教授	中国経営論、中国企業社会論
	河 辺 一 郎	現代中国学部教授	国連問題、国連政策を中心にした日本外交
	川 村 垂 樹	現代中国学部教授	アメリカにおける「人種」問題
	葛 谷 登	経済学部教授	比較思想文化論、中国におけるキリスト教の受容の歴史
	桑 島 由美子	経済学部教授	グローバル化の中での中国の思想・文化・学術の比較研究、東アジアの地域文化研究
	黄 英 哲	現代中国学部教授	中国現代文学作家研究、台湾近現代史・台湾文学
	高 明 潔	現代中国学部教授	①中国地域社会・少数民族に関する人類学的研究 ②中国東北部・モンゴルを中心とする北東アジアにおける生態人類学的研究
◎	佐 藤 元 彦	経済学部教授	貧困削減におけるマイクロファイナンスとOVOPの役割
○	塩 山 正 純	国際コミュニケーション学部教授	近代西洋人による中国語研究史・異文化翻訳史及び東亜同文書院生をはじめとする近代日本青年の南方体験について
	清 水 伸 子	経済学部准教授	ロシア語、19世紀ロシア美術
	周 星	国際コミュニケーション学部教授	生活文化論、民族学、民俗学(生活文化論)、日中比較文化

	須川 妙子	短期大学部教授	日本の食の文化、食の思想に関する諸外国との相互関係について
	鈴木 規夫	国際コミュニケーション学部教授	国際文化関係論、政治哲学、イスラーム研究、平和研究
	砂山 幸雄	現代中国学部教授	現代中国における文化変容の総合的研究
※	関 未玲	経営学部准教授	フランス20世紀女性文学、フランス語圏文学
	薛 鳴	現代中国学部教授	社会言語学の観点から見る中国語の変容
	竹内 晴夫	経済学部教授	①中央銀行の「最後の貸手」機能とその限界 ②雇用システムないし非正規雇用の比較研究
	田中英式	経営学部教授	国際市場における日本企業と後発国企業との競争
※	地村 みゆき	経営学部助教	アメリカ先住民史、アメリカ先住民表象
	唐 燕霞	現代中国学部教授	アジア社会論、中国の都市基層社会の自治について
	土橋 喜	現代中国学部教授	インターネットの安全性についての国際的取組と情報通信産業の果たす役割に関する研究
※	永田 道弘	国際コミュニケーション学部准教授	フランス映画にみる文化と社会
	樋野 芳雄	国際コミュニケーション学部教授	国際政治論、現代国際政治、思想の変容
	藤森 猛	現代中国学部准教授	東アジア（中国・韓国・日本など）の大衆芸術および中国語語彙研究
	松岡 正子	現代中国学部教授	汶川地震(2008年5月12日四川省で発生)後のチャン族の生活と社会の再建、文化資源の復興を通してみる国家と小民族
	三好 章	現代中国学部教授	日中戦争、中国近現代史
	村松 幸広	経営学部教授	中国と日本の小売流通と消費者行動に関する比較研究およびグローバルな視点からの流通研究
	吉垣 実	法学部教授	英米の司法制度（特に民事手続法）、法整備支援、韓国の司法制度
	吉川 剛	現代中国学部准教授	中国における法意識・法文化ならびに法制建設に関する研究
	李 秀宓	法学部教授	会社法、コーポレートガバナンスにおける機関投資家の役割
	李 春利	経済学部教授	中国経済論、国際産業論
	劉 柏林	現代中国学部教授	中日ビジネス会話、日中言語と文化の比較

◎…所長、○…運営委員、※…新所員

2019年度 国際問題研究所名誉研究員

(五十音順)

	氏 名	研究主題
	浅 尾 仁	比較経済体制論
※	伊 東 利 勝	歴史学、東南アジア近世史論
	今 泉 潤太郎	中国語・日本語語彙対照研究
	海老澤 善 一	近代哲学成立の比較研究及びアジアへの波及
	奥 野 博 幸	金融論
	加々美 光 行	中国現代中国政治思想・東アジア国際政治・中国の民族問題
	河 野 真	比較文化、ヨーロッパ民俗学、観光研究
	嶋 倉 民 生	中国・日中の政治・経済問題
	John Hamilton	Politics, Philosophy, Economics、コミュニケーション英語
	陶 山 信 男	日・中・韓三国の言語と文化の本質
※	高 橋 五 郎	国際社会調査論、中国・アジアの農業・食糧問題
	高 橋 正	市場経済と持続可能な社会 ・国際協同組合運動の現状と展望 ・世界の食料需要動向と食の安全性
	高 橋 秀 雄	フランス語言語学
	田 崎 哲 郎	アジアにおける牛痘法の普及 ・千歳丸の研究
	谷 光 隆	東亜同文会及び東亜同文書院の各種刊行物、並びに支那調査報告書稿本の中に見えるアヘン関係記事の集録
	張 琢	中国史概説、中国社会学、中国農業論
	中 島 敏 夫	中国文学研究 ・中国文学史研究 ・中国神話学研究 ・中国文学理論研究 ・中国唐詩研究
	馬 場 毅	日中関係史・日中戦争史・中国水利史
	藤 城 和 美	イギリス保守主義の研究（バークからサッチャーまで） ・小岩井淨の政治学とアジア研究 ・朝鮮問題研究
	藤 田 佳 久	地理学
	古 澤 賢 治	日中韓の国際関係をめぐる動きと今後について
	保 住 敏 彦	近代経済思想史、近代経済学史
	松 村 一 隆	物価指数（とくにアメリカの消費者物価指数） ・世界経済論
	宮 崎 鎮 雄	DOR（東ドイツ）労働法の歴史的意義と問題の所在
	三 好 正 弘	国際法 ・領土、国境紛争
※	森 久 男	中国根拠地経済紙、中国経済史、蒙疆政権の研究
	山 本 一 巳	発展途上国経済論

※今年度から

2019年度 国際問題研究所客員研究員

(五十音順)

氏名	推薦者	研究主題
石坂貴美	佐藤元彦	国際開発（セーフティ・ネット、金融包摂）
石田卓生	黄英哲	東亜同文書院の中国語教育についての研究
伊藤ひろみ	松岡正子	生前準備される棺（孝の観念と葬儀や祖先祭祀儀礼との関わり）
井上正也	黄英哲	戦後日中民間貿易史
王盈	鈴木規夫	信仰と平和をめぐる中日知的ネットワークの構築
王芳	佐藤元彦	東アジア金融の一体化
上木敏正	高明潔	レーガン政権期におけるアメリカ国内M&A活動の調査・分析
川口洋史	加納寛	外交文書から見た18世紀末19世紀初頭におけるタイ・ベトナム関係
菊地俊介	三好章	日中戦争期における日本の対華北占領統治と日中民間交流
虞萍	高明潔	近現代日中知識人の交流
呉傑華 (吴杰华)	黄英哲	江西環境史研究
江暉	三好章	日中国民が抱く相互イメージの形成及びその歴史的プロセスに関する研究
坂井田夕起子	黄英哲	近現代東アジアの仏教と戦争、国際関係について
佐藤一道	松岡正子	曹洞宗の満州開教
志賀吉修	葛谷登	近代（19世紀中後半）英国政治史—グランドストンの政治の業績考察—
嶋田聡	黄英哲	台湾近代史研究、日本統治期台湾文学研究、中国近現代文学研究
下澤嶽	佐藤元彦	日本の国際協力NGOの課題と必要とされる将来像
謝政論	黄英哲	①東亞近年和平議題の探討 ②東北亞與東南亞移民與華人文化
徐青	鈴木規夫	近代日中文化交流
暁敏	佐藤元彦	中国の農村・牧畜区における複合化発展モデルに関する研究—内モンゴル自治区を例にして
Sirinud Kucharoenphaibul	加納寛	日本—タイにおける地域による高齢化社会への対応
宋暁煜	黄英哲	近代中日両国における人種論と受容と展開
高木秀和	黄英哲	①20世紀の中国辺境地域の地域変容に関する研究、 ②近代日本と長江流域都市間における水産物流通に関する研究
武井義和	加々美光行	上海朝鮮居留民研究、孫文支援者山田良政・純三郎兄弟研究
田中育久男	竹内晴夫	19世紀初頭のイングランド救貧法改革をめぐる論争とマルサスの思想
趙蕤	松岡正子	中国西南少数民族の神話および民間文学の研究—日本の神話研究との比較

David Y.H. Wu (吳燕和)	黄 英 哲	① Globalization of Chinese and Japanese cuisines; ② Diaspora Chinese Identity and nationalism; ③ Occidental Nippon
田 炳 西	吉 垣 実	日韓・韓日の司法制度の比較法的検討－民事法を中心として－
野口 武	三好 章	① 清末期山東省の行政変容 ② 日清貿易研究所における同時代的評価の検討
橋本 悟	黄 英 哲	東アジア文学（中国・日本・韓国）の比較研究
長谷川 恰	三好 章	仏教を通じた日中連携と水野梅暁・藤井静宣
馬場公彦	鈴木規夫	日中関係論・現代中国論・メディア論
日野みどり	黄 英 哲	現代中国社会論、香港・華南研究、食文化研究
広中一成	三好 章	中国近現代史、日中戦争史
藤澤宏樹	吉垣 実	低所得世帯教育費支援法制の公法学的実証的研究
古村治彦	鈴木規夫	現代日本政治分析：ポスト55年体制下の政治状況の研究
星野靖雄	李 春利	企業合併、合併・買収、完全子会社の国際経営比較
細萱伸子	唐 燕霞	日本人大卒女性のプロティアンキャリアの展開に及ぼす社会制度の影響：グローバルなキャリアとドメスティックなキャリアの比較
堀田幸裕	三好 章	日本、中国、そして朝鮮半島を中心とした東アジアの国際関係
松下佐知子	三好 章	近現代における戦争と住民生活－愛知県の事例を中心として－
松本はる香	黄 英 哲	冷戦時代の台湾海峡危機をめぐる米台関係の史的展開
水野光朗	三好 章	① 中印国境紛争の研究 ② 日本の小中高等学校における領土教育の研究
宮本文幸	李 春利	中国における化粧品市場の変化と要因分析
三輪昭子	太田幸治	企業と社会（企業の社会的指標・CSR）/SDGsとエシカル消費
村上享二	三好 章	中国の国際関係
山口雅代	加納 寛	戦前・戦中のタイにおける日本語教育と謀報工作
湯原健一	三好 章	日本租借下関東州における植民地官僚の異動と交流
葉 継紅	松岡正子	“Rural Revitalization and Urban-Rural Integration and Development in China”, “Urbanization and Community Transformation in China”
吉野孝義	吉垣 実	日韓・韓日における司法制度の比較法的検討－民事法を中心として－
吉原和男	松岡正子	東南アジア、北米の華僑華人団体、および華僑華人の宗教
李 青	吉川 剛	日中における近代型法制継受と整備についての諸課題
仁 欽	高 明潔	現代中国の民族政策と民族問題－内モンゴルを中心として－
Kenneth R. Robinson	松岡正子	Korean-Japanese Relations in the Fifteenth and Sixteenth Centuries

2019年度 厦門大学との部局間協定に基づく客員研究員

氏名	研究主題	備考
唐 樺	蔡英文執政後日台関係の發展趨勢	兩岸関係和平發展協同創新センター
陳 小冲	日本史料から見た「台湾籍民」と「台湾華僑」について	兩岸関係和平發展協同創新センター
蔣 曉焜	台湾地域解釈レターの合法性に対するコントロール研究	兩岸関係和平發展協同創新センター
王 洋	府際関係理論的日本經驗對兩岸治理的鏡鑒	兩岸関係和平發展協同創新センター
陳 嬋敏	臺灣左翼文學研究	兩岸関係和平發展協同創新センター
周 佳	臺灣地區經貿事務安全審査制度比較研究	兩岸関係和平發展協同創新センター
黄 俊凌	冷戦期における国民党当局の琉球(沖繩)政策の変遷	兩岸関係和平發展協同創新センター
吳 舒潔	1930年代における中日プロレタリア文芸運動の越境交流	兩岸関係和平發展協同創新センター
邱 士杰	中国で日本マルクス主義の伝播と影響	兩岸関係和平發展協同創新センター
肖 日葵	日本的社區營造模式及其經驗借鑑	兩岸関係和平發展協同創新センター
王 貞威	東亞新變局下的日台關係進展與特點	兩岸関係和平發展協同創新センター
陳 先才	台獨組織在日本活動之研究	兩岸関係和平發展協同創新センター
房 東	日本訴韓國放射性元素案(DS495)上訴機構報告中の條約解釋問題	兩岸関係和平發展協同創新センター
薛 永慧	日本法官制度及其對中國法官員額制改革的啟示	兩岸関係和平發展協同創新センター

2019年度 国際問題研究所補助研究員

(五十音順)

氏名	指導教授	研究テーマ
飯田直美	松岡正子	李紹明口述『変革社会中的人生予学術』にみる中国少数民族研究について
朱 皓軒	周 星	从“朝贡”到“土贡”：论明清时期西南土司内地/化
秦 弋然	松岡正子	一枝开两花：《百丈清规证义记》与《黄檗清规》—以住持迁化后寺院丧为中心的文本考察
錢 寅	周 星	《关圣帝君觉世真经集证》考论
趙 子涵	松岡正子	中国茶道概念史研究
張 小月	周 星	フォークロリズムからみる漢服運動の考現学研究・フィールドワーク
張 龍	周 星	分离中的互构：农业现代化的动力与困境
寺田実智子	加納 寛	国際関係から見た日本における外国語教育の社会的位置付け

騰 興 建	松 岡 正 子	从“小丁”的身份看商代的亲属称谓“兄”
范 新 玉	周 星	盆景産業から文化を再生産する
劉 偉	周 星	“南茶北引” — 青島における茶文化
林 涛	黄 英 哲	中国人インバウンドと地域振興